

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして有難うございます。本書は製品を正しくご使用頂く為の使い方・製品説明及び注意事項を記載しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行ってください。

## 使用上の注意

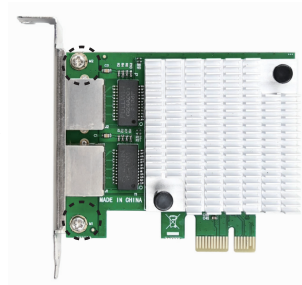
- パソコンの内部に部品を取り付ける場合は、パソコンの電源及び周辺機器の電源を OFF にしてから取付作業を行ってください。
- パソコンで使用直後はパソコン内部に触れないで下さい。内部に高温になる部分があり危険です。冷めるまでお待ちください。
- 液体異物が入らないように注意してください。また、本製品を高温、多湿、火気周辺、結露が発生する場所、強い磁気が発生する場所、平ではない場所、その他常識では考えられないような場所で使用しないでください。
- 本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取り付けるパソコン及び周辺機器の取扱説明書を併せてご確認ください。
- 異音、異臭がする場合は直ちに使用を止め、当社までお問い合わせください。
- 本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業してください。
- 本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。静電気が発生しにくい衣類を身に着けて作業を行ってください。
- 本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行ってください。本製品の故障又は使用上生じた他機器の破損、損害及びデータ損失につきましては一切の責任を負いません。
- 特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。
- 本製品を破棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。

## ●商品仕様

製品名	lans ( ランス )
製品型番	SD-PEGLW2-B
インターフェイス	IEEE802.3 10BASE-T / IEEE802.3u 100BASE-TX IEEE802.3ab 1000BASE-T / IEEE802.3x 全二重時フローコントロール ( 半二重対応 )
接続スロット	PCI Express x1 ( 1 レーン )
電源電圧	3.3V ±5% (PCI Express より給電)
消費電流	最大 1A( 最大 )
パワーマネジメント	対応 (ACPI)
搭載チップ	RTL8111x+ ASM1187e
コネクタ形状	RJ-45 8 極コネクタ
伝送速度	10 / 100 / 1000 Mbps( オートネゴシエーション )
伝送符号化方式	マンチェスターコーディング (10BASE-T)
アクセス方式	CSMA / CD
WAKE ON LAN	対応 ( サポート外 )
ジャンボフレーム	対応 / 無効、9KB MTU、9014 Byte、8KB MTU、7KB MTU、6KB MTU、5KB MTU、4KB MTU、4088 Byte、3KB MTU、2KB MTU
AUTO MDIX	対応
Full-duplex	対応
IP ver.6	対応
対応 LAN ケーブル	【 10BASE-T 】カテゴリ 3 UTP ケーブル以上 【 100BASE-TX 】カテゴリ 5 UTP ケーブル以上 【 1000BASE-T 】エンハンストカテゴリ 5UTP ケーブル以上

## ロープロファイルへの付け替え

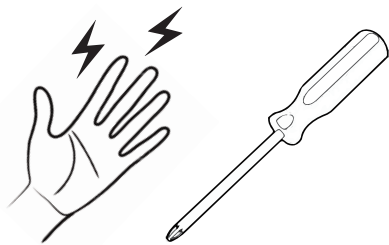
※ネジの取り外しに必要な工具 (+ドライバ) は別途ご用意ください。



2箇所ネジを取り外して頂き、ロープロファイルブラケットへ交換後取り外したネジで固定をしてください。

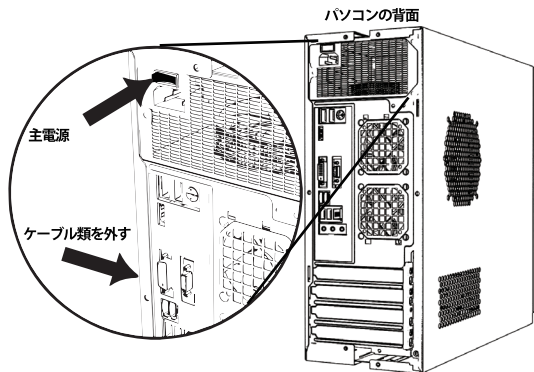
## 増設前の準備

手の静電気を逃がし、ドライバを用意する。



## ①電源を切る

スイッチを切り、すべてのケーブルを外す。



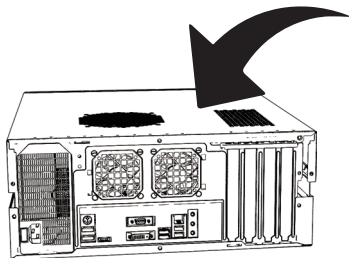
PCは精密機械ですので、増設する前に、身の回りの金属物に手を触れて静電気を逃がしてください。プラスドライバをご用意し、平らかつ安定している場所で作業をしてください。

PCがシャットダウンしていることを確認し、背面の主電源を切ってください。また、接続しているケーブル類をすべてはずしてください。

※ケースの開け方は参考例になります。

## ②PCを横置き

PCを平らで安定している所に横置きにする。

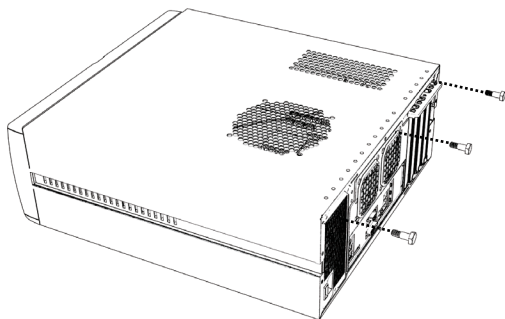


パソコンを平らな場所に置いてください。平面にゆっくり倒して、横置きにしてください。

※ケースの開け方は参考例になります。

## ③ネジを外す

PCケースのカバーのネジを外す。



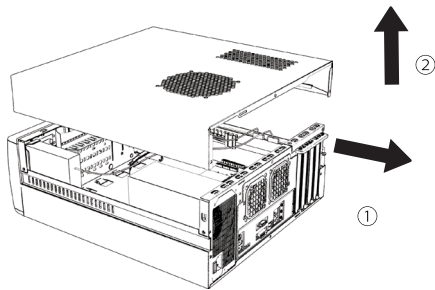
PCケースのカバーを固定しているネジを取り外してください。

※PCケースによって、外し方が異なります。詳細はケースの説明書をご覧ください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ④蓋を外す

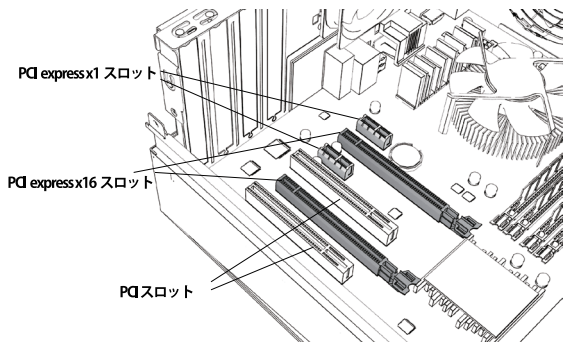
PC ケースのカバーを外す。



PC ケースのカバーを外してください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑤スロットを確認



増設する拡張カードが対応しているスロットを確認してください。

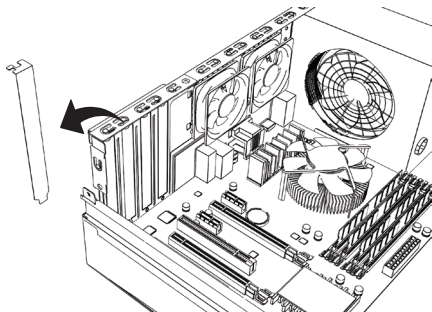
※本製品は PCI Express x1 接続です为上記例ですと PCI Express x1 / PCI Express x16 に接続が可能です。

※PCI スロットには接続できません。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑥ブラケットを外す

PC ケースのブラケットを外す。

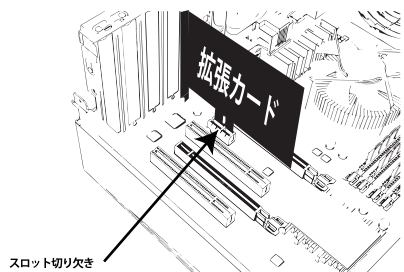


増設する箇所のブラケットを PC ケースから外してください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑦カードを増設

拡張カードをスロットに差し込む

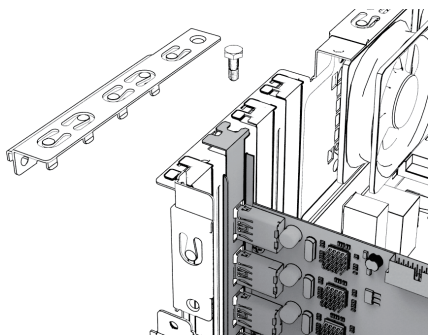


拡張カードをスロットの切り欠きを確認し、最後まで垂直にゆっくり差し込んでください。

※ケースの開け方は参考例になります。

### ⑧ ブラケットを固定

拡張カードブラケット  
をネジ固定



拡張カードを PC ケースのネジ穴にあわせて、ネジで固定してください。

※本製品には固定用ネジを付属していません。PC ケースのネジをご利用ください。

### ⑨ 拡張完了

これで拡張作業が完了  
です。

これで、拡張作業が完了です。PC ケースのカバーを装着し、ケーブル類を接続してください。

PC を元に戻して、背面の主電源を入れてください。



ドライバインストールや認識確認作業へ

# ドライバ インストール

## ※ご注意

本製品は組み込み後、Windows を起動して頂くと、デバイスマネージャー上では認識しているように見えますが、実際にはドライバが正常に適用されていません。

必ずドライバをインストールしてください。

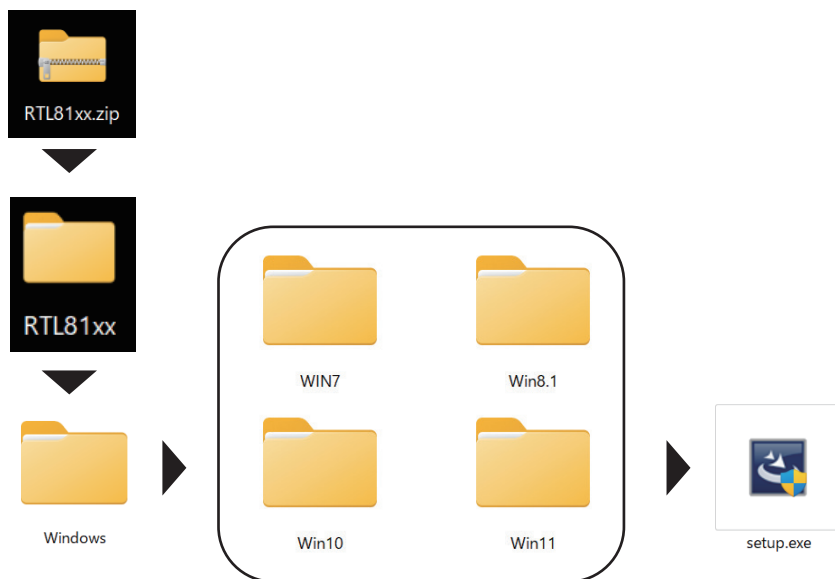
ドライバCD 又は 下記リンクの商品ページよりドライバをダウンロードしてください。

<https://www.area-powers.jp/product/pcie/4580722551029/index.html>

※ダウンロード頂きましたファイルは圧縮されていますので解凍してからご利用ください。

Windows11 / 10 では OS 側で ZIP 形式での圧縮ファイルに標準対応していますので、ダウンロード後のファイルを右クリックして頂き、「すべて展開」を選択してください。

展開せずに内部から実行しても途中でエラーになります。



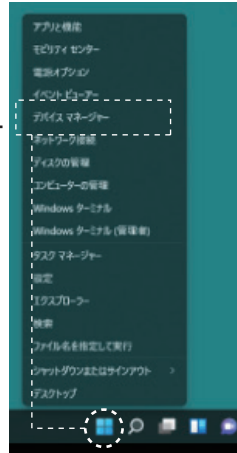
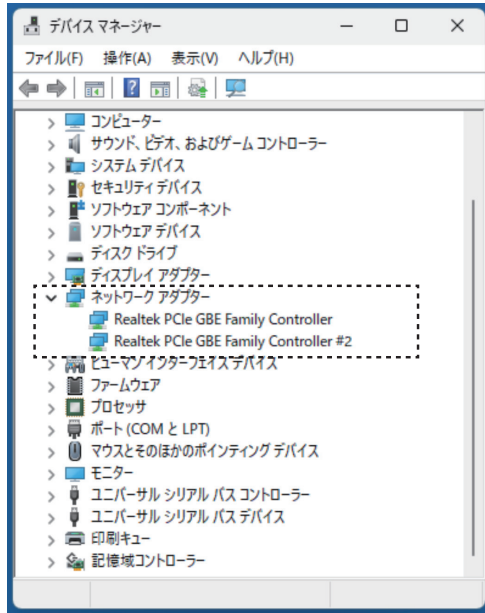
ご利用 OS のフォルダ内にある実行ファイル (exe ファイル) を実行してください。

※表示が異なる場合がございます。

## デバイスマネージャー

下記はデバイスマネージャー上での認識画面になります。

<Windows11での表示例>



スタートボタンを右クリックして、プルアップメニューよりデバイスマネージャーをクリックしてください。

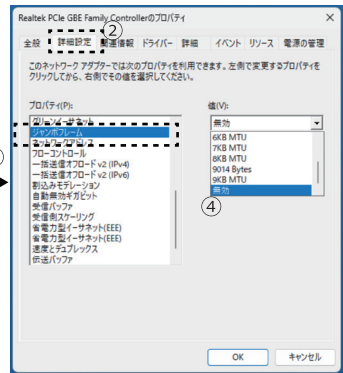
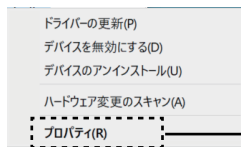
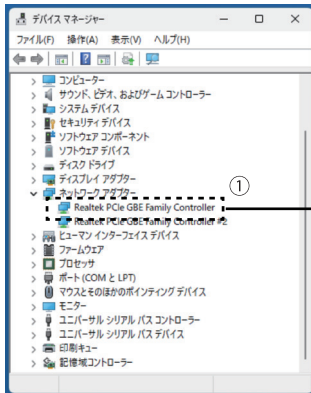
### ■過去にございました類似品へのお問合わせ

Q. PCI Express x1 のカードを PCI Express x16 に接続できますか。

A. はい、可能です。

Q. ジャンボフレームの設定場所を教えてください。

A. 下記ご参照下さい。



デバイスマネージャー上で本製品を表示し、①で右クリックしプロパティを選択してください。新しく開いたプロパティの画面でタブを②「詳細設定」に変更してください。切り替えた詳細設定の中にあるプロパティの中より③「ジャンボフレーム」を選択してください。右にある④値をご確認ください。

### ■認識していない場合は下記をご確認ください。

●/パソコンのUEFI / BIOS設定をご確認ください。

1. PCI Express転送の設定確認。

Gen 1 / Gen 2 / Gen 3 / Autoなどの設定項目があるかと思いますがAutoの場合はGen 2又は Gen 3に一度設定してご確認ください。

2. 他のPCI Express スロットでもお試しください。

▲PC 本体の仕様によっても表示や設定が異なります為、当社では詳細な設定に関しましては分かりかねます。

また、設定のないPCI、M/Bもございます。

